

- ◆ 我が国は、**イノベーション促進とAIガバナンスを両立し安全、安心で信頼できるAIの普及を図るべく、国内ではAI法を制定**し、国際場裡でも**広島AIプロセス**を主導するなど、AI政策を鋭意推進している。
 - ◆ インド政府は、AI国家戦略を策定し、ヘルスケア、農業、教育、スマートシティ、交通・輸送に焦点を当て、**社会課題の解決のためにAIを活用**することを掲げており、インドで実現した解決策を発展途上国・新興経済圏で展開することを目指すなど、AI政策に精力的に取り組んでいる。
-  **日印でAIに関する相互補完的な協力を推進し、AIを活用した経済社会課題への解決策を共創することを目指す。**

具体的な取組

【日印二国間協力】

- AI分野における、日印間での若手研究者や学生の人材交流（含：さくらサイエンスプログラム、LOTUS（インド若手科学頭脳循環）プログラム）（文科省/JST）
- SICORP（戦略的国際共同研究プログラム）における日印共同研究の実施（文科省/JST）
- AIに関する知見の共有、大学・企業間の交流の場の設置、LLM（大規模言語モデル）開発での協力に向けた事業組成の後押し、信頼できるAIEcosystem実現に向けた協力（経産省）
- 印中央政府（電子・情報技術省（MeitY））・州政府（テランガナ州）のAI政策にかかる技術面・運用面での支援（AIデータ連携基盤整備等）（外務省/JICA）
- 印におけるデータセンター整備・運営への支援（総務省/JICT）

【日印含む多国間協力】

- GPAI（AIに関するグローバルパートナーシップ）の推進に向けた連携（総務省）
- 「新興技術×農業」分やにおける日米豪印の国際共同研究（AI-ENGAGE）の実施（文科省/JST）
- AIガバナンスに関する国際的な協力、国際ルールの形成・遵守に向けた連携（広島AIプロセス等）（総務省、外務省、内閣府）